

各位

上場会社名 日本トムソン株式会社
代表者 代表取締役社長 宮地茂樹
(コード番号 6480 東証プライム市場)
問合せ先責任者 経理部長 小島孝則
(TEL. 03-3448-5824)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,000	百万円 1,500	百万円 1,800	百万円 700	円 銭 10.15
今回発表予想 (B)	26,800	1,000	1,800	400	5.80
増減額 (B-A)	△200	△500	—	△300	—
増減率 (%)	△0.7	△33.3	—	△42.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	28,481	2,040	3,007	1,586	22.23

(2) 2025年3月期通期連結業績予想の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 58,000	百万円 4,300	百万円 4,900	百万円 3,100	円 銭 44.91
今回発表予想 (B)	56,000	3,100	4,100	2,100	30.43
増減額 (B-A)	△2,000	△1,200	△800	△1,000	—
増減率 (%)	△3.4	△27.9	△16.3	△32.3	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	55,048	3,164	4,525	2,674	37.82

2. 修正の理由

当初業績予想におきましては、エレクトロニクス関連機器をはじめとする設備投資需要は、足元では弱含みの状況にあるものの、生成AI向け半導体需要の高まりや人手不足による自動化・省人化等を背景に緩やかに回復する前提で策定しておりました。

今期に入り、足元の受注状況は回復傾向にあるものの、当初想定よりも売上高がやや下回って推移していること、また、第1四半期において想定を上回る棚卸資産の評価減、繰延税金資産の取り崩しに伴う税金費用が発生したことなどから、第2四半期連結累計期間、通期ともに当初予想を下回る想定であり、業績予想を上記のとおり修正いたしました。

なお、第2四半期以降の為替レート的前提は年初公表据え置きの1 U S \$ =145 円、1 ユーロ=156 円、1 元=20.2 円としております。

※本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上